SGHネットワーク通信

2022.11.22

第 14 号 74 号 74 号 74 号

10月19日(水)、2学年普通科177名を対象に「総合的な探究の時間・フィールドワーク」を実施しました。 事前に立てた活動計画をもとにして、合計43班が、実地調査や実験・実習活動、学習会等それぞれの形態で、 一日をとおした探究活動に取り組みました。

地域と文化分野(14班)

- 近畿大学水産研究所白浜実験場
- ・淡嶋神社(和歌山市加太) ・和歌山城
- ・玉林園 ・湯浅醤油有限会社 ・稲村の火の館
- ・角長醤油資料館・学校(調理室,教室)

主な訪問先 (活動場所)

地域と産業分野(9 班)

- ・秋津野ガルテン(田辺市)・日高振興局
- ・御坊保健所 ・大洋化学 ・日高川漁業組合
- ・鮎の養殖場 ・学校(調理室, 教室)

地域と防災分野(11 班)

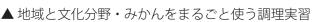
- ・湯川幼稚園 ・稲村の火の館 ・白馬寮
- ・宮山 ・学校(調理室, 教室, グラウンド)

国際社会と地域分野 (9班)

- ・和歌山湊 ・ビッグ愛 ・煙樹ヶ浜
- ・TSUTAYA ・HIRO ・松源 ・学校(教室)







◀ 地域と防災分野・衝撃に関する実験



▲ 国際社会と地域分野 廃棄物を使ったチョーク作り

生徒の学び

計画をすべて自分たちで立てる ことの難しさ 地域と文化分野 A03 班

アポを取るところから始め、 交通手段の決定や伺った先での 姿勢について等、初めて体験す ることが多かった。

質問しようとしている内容は本当にインタビューしなければ分からないことなのか、調べたら分かることではないか等、失礼のないように心掛けた。それらを含めて、事前準備に時間はかかったが納得できるフィールドワークになったと思う。

協力することの大切さ 地域と防災分野 B01 班

一人では時間がかかる ことやできないことも、 協力すれば、より良い形 で成し遂げることができ るのだと実感し、改めて 協力することの大切さを 学んだ。

これからも、一人で解 決できそうにないことは、 みんなで取り組むように しようと思う。

計画通りに物事を進めることは難しいということを学んだ 地域と防災分野 B02 班

計画はしっかりと立てたが、当日の行動と行動との間の動きが遅かったように感じた。普段からメリハリをつけるようにしていく必要があると学んだ。

「実際、聞いてみないとわからない」を学んだ 国際社会と地域分野 B01 班

私たちは市内のスーパーで質問調査をさせていただいた。 あらかじめこちらで予想した回答を裏付けるものとして、 当日の質問に臨んだが、結果、良い意味で期待を裏切られ た。実際に聞いてみて、いろんな新しい情報を得ることが できたからだ。重ねて、直に調査することの意義を学ぶこ とができた。